

- RISING SUN ROCK FESTIVAL in EZO
 - 環境対策の実施状況-

50年後も野外で
気持ちよく音楽を聞いてみたい

RSRで行ってきたFeSDGsアクション

2000~

ごみ分別ナビゲート開始



2000~
ecoアクションキャンペーンブース



2014~
みんなで薪割り



2013~
石狩市場



2000~

オリジナルごみ袋の配布



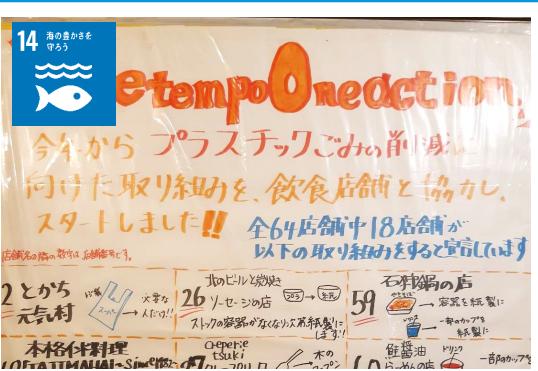
2007~
RSRオーガニックファーム



2013~
THE SOLAR BUDOKAN ※



2019
One tempo One action



RSRでは、NPO法人ezorockとのパートナーシップによって、取り組みを実施してきました。





ごみ分別ナビゲート
(2000~)



来場者自らが分別を行うことで分別する意識を日常に持ち帰ってもらうことを目的にしたスタイルで2000年より活動を展開。

2004年からはフェスティバル史上最強13分別を実施。来場者の安全面や衛生面への配慮を行いながら可能な限りリサイクルを推進。

近年では、ペットボトルのキャップとラベルを分けながらごみ箱へ近づいてくる、事前にテント内で分別をしてから（左写真）ごみ箱へ来るなど、来場者へ浸透している。

タワエコブログより



A photograph showing a person's legs and feet standing on a dirt ground. They are holding a green plastic bag with the text "EARTH CARE" and a tree graphic. To their right, another person is holding a white banner with the text "NPO法人 ezoo日本袋" and a blue logo. The banner has a colorful striped hem.

オリジナルごみ袋の配布



入場ゲートやテントサイトにてRSRオリジナルのごみ袋を配布。

RSRオーガニックファームやみんなで薪割り等の環境対策活動を来場者に伝え、自発的に行動するための機会作りを行っています。

また、配布するごみ袋はその時の社会的背景や環境対策活動の内容により毎年リニューアル。素材の一部にバイオマス素材を活用している。



ecoアクション キャンペーンブースの運営

13 気候変動に
具体的な対策を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



RSRの中や外で起きていることに、来場者一人ひとりが主体的に行動できるきっかけを提案しています。

また、数週間から数万年までの時間軸によって分別を行う「ごみの分解キャンペーン」は、ごみを捨てにきた来場者と対話の機会を創出しています。



生ごみをたい肥に。
翌年お帰りじやがいもへ

RSRオーガニックファーム





石狩産のエネルギーが、
夜の焚き火に。

みんなで薪割り

15 陸の豊かさも
守ろう



石狩の未活用の木材を使った薪割り体験コーナー。割った薪は、1年間乾燥させて夜の焚き火に使用します。
体験を通して、石狩の森づくりとの接点を作り出し、日常への活動への参加を b b b b b
ん b



THE SOLAR BUDOKAN (2013~)

自然エネルギーを活用したエリアの展開



石狩市場 (2013~)

地元、石狩の食材を使ったエリアを展開。



One tempo One action

プラスチック削減キャンペーン (2018~)

出店者の自主的な取り組みの宣言をスタート

